

高等学校ロボット相撲選手権2026よくある質問

※本紙の内容について、“クラス”とは3 k g 級、5 0 0 g 級の違い、カテゴリーとは自立型、ラジコン型の違いです。

Q：参加料は必要ですか？

A：参加料は無料です

Q：1校当たりのエントリー上限台数はありますか

A：3 k g 級に関しては両カテゴリーの合計で1校当たり最大6台まで、5 0 0 g 級に関しては両カテゴリーの合計で1校当たり最大10台までが1校当たりの出場台数の上限となります。

Q：生徒だけの参加は可能ですか

A：必ずご担当の先生などが引率してご来場ください

Q：本大会の仕様として、「ロボットの外形は鋭利な端面を有してはならない。」とありますが、どのような状態なら大丈夫でしょうか。

A：端面にコピー用紙を当てて切れない程度です。当ホームページにブレードの確認方法の動画を掲載しているので、そちらでご確認ください。5 0 0 g 級のブレードの確認方法が変更になっておりますので、そちらも大会ホームページ内の動画でご確認ください。また、本年から5 0 0 g 級のブレードの素材規定も変更になっております。併せて大会要項をご確認ください。

なお、基本的には試合前に行う前車検なので、ブレードチェックについては事前に行い、紙が切れる状態のロボットはブレードを削るかテープを巻くなどして「鋭利さ」が解消したら、試合には参加していただきます。(5 0 0 g 級に関しては、最初からブレードをテープで覆う仕様となります)

Q：大会要綱に運営協力についての項目がありますが、どのようなことでしょうか

A：審判に関しては、引率の先生方をお願いいたします。審判資格の有無にかかわらず、主審、副審を先生方のローテーションをお願いいたします。

Q：操作員、補助員の兼務は可能ですか

A：3 k g 級はカテゴリーが異なっても操作員として1台、補助員として1台までへの登録が可能です。500 g 級には補助員が付けられませんので、カテゴリーが異なっても操作員として1台だけに登録が可能です。

つまり、1人の選手が最大登録できる台数は、3kg級ラジコン型・自立型合わせて操作員として1台、補助員として1台、500g級ラジコン型・自立型合わせて操作員として1台の合計3台までとなります。

ただし、決勝大会へ出場の場合500g級と3kg級の兼任は出来ませんので、どちらかのクラスで人員変更をお願いします。

Q：当日試合前に、実際の土俵を確認する時間はあるでしょうか

A：当日集合後試合開始までの間に、各校様に実際に使用する土俵にて「土俵チェック」をしていただく時間を1校様5分間設けております。スターターキットもその段階でご用意しているため、土俵の吸着の確認の他に、自立型レディ信号の受信確認、ラジコン型プロポの通信確認など行ってください。

Q：ラジコン型の通信規格に Bluetooth 規格が使用できるようになったとのことですが、何か使用制限、規定などがあるのでしょうか。

A：Bluetooth 規格のプロポの使用は、500g級のロボットに限られます。理由は、アウト オブ コントロールの状態になった場合、輻輳などが原因で思うような制御ができない場合が想定され危険だからです。また、使用する機材に関しても、電波法に触れないよう国内技適承認済みの機材に限ります。また、当選手権は会場の特性上会場付近で2.4Ghz帯の電波が大変多く使用されており、また Bluetooth のチャンネルも他に多く使用されていることが想定され混信、輻輳などの可能性がとて高いという事をご理解いただいたうえで、これらの原因でペアリングできないなどの理由でロボットが動作しない場合失格になるという事をご理解いただいたうえでご使用ください。

Q：大会当日悪天候が見込まれる場合、また実際悪天候になった場合の対応は

A：台風の接近などで天候の悪化が予め判明している場合は、前日までに大会の中止を決定する場合があります。また、急激な天候の悪化、災害の発生などにより大会の開催が困難とされた場合、また行政機関などより中止要請があった場合、大会当日に開催中止を決定する場合があります。

どちらの場合でも中止の発表は大会公式Xで行い、また参加各校のご担当代表の先生から登録いただいているメールアドレス宛メールにてお知らせいたします。なお、大会を延期として実施できる場合は、同じく大会公式Xで発表、各代表先生宛にメールでご連絡いたします。